

"BIG DREAMS"with" BIG SMILE"

“自己実現 自主自立 そして夢の実現”

このうら



佐世保市立神浦小学校
今年度のキーワード 学校便り

『つなぐ(繋ぐ)』No.51

平成28年3月2日(水)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

いよいよ3月、この神浦小学校で学ぶことができる最後の月となりました。2月の全校朝会の話の最後に子ども達には「1月は行く月、2月は逃げる月、3月は去る月といいますが、でも神浦小学校では2月はニコニコの月に、3月は最高の月にしよう！」と話していたのですが、あっという間にその3月がやってきました。

2月の24日には授業参観を兼ねて4年生の二分の一人式と、6年生との「お別れ集会」を実施しました。そして今、学校では学年最後のまとめとしての通常の学習・生活だけでなく、3月6日に控えた「閉校式」、そして17日に控えた「卒業式」に向け、一人ひとりが学校や6年生への感謝の気持ちや決意を込め、準備や練習などの活動に取り組んでいます。

子ども達が本校に登校する時間。6年生は卒業まで、あと11日。2～5年生は修了式まであと15日です。本当に貴重な時間となりました。神浦小学校の子どもらしく、最後まで全力を尽くしながら充実した日々を遅らせたいと思います。



お別れ集会

「はにかみながら入場！」



「1・2年生からのプレゼント！」



「担任と素敵なダンスを披露！」

お別れ集会では、在校生9名は6年生に喜んでもらおうと工夫した出し物を披露。感謝の気持ちを込めたプレゼントもありました。お返しは元気一杯のダンスやエール、そして一人一人へ手作りのプレゼントでした。本校に残った時間はわずかですが、校旗引継ぎ式も行い、5年生が次のリーダーとして、校旗と共にその思いを受け取りました。5年生2名は残りの日々、そして4月からも宇久小学校でリーダーの一員として活躍してくれることでしょう。



二分の一人式では生まれてからの10年を振り返ると共にお父さんやお母さんへの感謝のメッセージを伝え、そしてお父さん、お母さんから我が子へのメッセージが伝えられました。家族の宝物である子ども達、きっと自分が大切な存在であることを自覚したはずです。これからも元気一杯成長してほしいと思います。



夢を語り決意を述べます！



感謝の気持ちを言葉にして伝えました。



仲良く親子で記念撮影！

二分の一人式

卒業式練習 ○ ○ ○ 最後の卒業生として

左の写真は卒業式の練習の様子です。卒業式を素晴らしいものにするために卒業生、在校生それぞれが互いを思いあって真剣に集中して練習しています。今年度の卒業生は1名。閉校する本校141年目の最後の卒業生となります。「閉校式」でも児童代表として堂々と児童代表挨拶をしてくれる予定です。

